

An aerial photograph of a city, likely Tokyo, showing a dense urban landscape with numerous buildings and a prominent, multi-level highway interchange in the foreground. The sky is blue with some light clouds.

運輸デジタルビジネス協議会 当社の取組み

株式会社フジタクシーグループ[®]
常務取締役 吉田清信

FUJITAXI GROUP

FUJITAXI GROUP × 会社案内
会社案内

<http://www.fujitaxi.jp>

フジタクシーグループ 会社紹介



会社名

株式会社 フジタクシーグループ

設 立

創業：1957年 7月（昭和 32年）

資本金

9,000 万円

従業員数

1,096 名 ※ 女性 11 名

保有台数

669 台

事業内容

一般乗用旅客自動車（タクシー）

営業拠点数

名古屋 7 営業所 広島 1 営業所（NISIKIタクシー）





金のフジタクシー



フジタクシーグループ創業50周年プロジェクト



1st Taxi Group since 1962

「おもてなしの、原点へ。」

それは、サービスの基本精神に立ち返ること、その象徴が、この金色に塗られたタクシーです。
黄金の輝きは、おもてなしのシンボル、贅を尽くしてお迎えするというのではなく
内面の輝きを大切にすることを、あらわしています。

フジタクシー創業50周年のプロジェクトとして作られた、
金塗りのタクシー。その運行は1年間の期間限定を予定
しております。金のフジタクシーの黄金の輝きは、おもて
なしのシンボル。期間限定運行の後は乗務員ひとりひとりの
中に「おもてなしの心」を持ち帰り、通常車両での接客に
あたっていきたいと考えております。

フジオナーズシステム（FOS）

フジタクシーグループの一員でありながら独立し事業主としてタクシー営業ができる。

タクシードライバーとしての人生設計の力強い選択肢が増え、全国でも例を見ない、斬新で画期的なシステム。



過去のビッグデータを
日立システムズ様との共同制作により
MOTIONBOARDを活用

デジタル化によって、
パソコン・タブレットから、どこからでも
運営状況が把握できる

経営情報の可視化

管理情報検索・分析のスピードUP
指導内容の充実

管理項目をデジタル(デジタル化)に
置き換えることにより、指導対象者が
一目瞭然となった。

五段階評価 システム

管理項目をランク1~5で設定表示

検索結果

2023/11

社員コード	社員氏名	運収	事故 苦情	労働 時間	出勤率	乗車 回数	総走行 キロ	総合
0038951	清水 英樹	4 (0 →)	5 (0 →)	2 (0 →)	5 (0 →)	3 (0 →)	2 (0 →)	3 (1 ↓)
0038977	松元 満伸	4 (0 →)	5 (0 →)	4 (0 →)	5 (0 →)	5 (0 →)	4 (0 →)	4 (1 ↓)
0047351	松崎 誠	5 (0 →)	5 (0 →)	5 (0 →)	4 (1 ↓)	3 (2 ↓)	4 (0 →)	4 (1 ↓)
0047794	小寺 哲也	1 (0 →)	5 (0 →)	1 (0 →)	5 (0 →)	2 (0 →)	2 (1 ↑)	2 (1 ↓)
0047904	中西 理	5 (0 →)	5 (0 →)	3 (0 →)	5 (0 →)	4 (0 →)	4 (1 ↑)	4 (1 ↓)
0047982	近藤 義人	5 (0 →)	5 (0 →)	5 (0 →)	5 (0 →)	5 (0 →)	5 (0 →)	5 (0 →)
0048074	柳谷 一夫	5 (0 →)	5 (0 →)	5 (0 →)	5 (0 →)	5 (0 →)	4 (1 ↑)	5 (0 →)
0048184	大西 正美	5 (0 →)	5 (0 →)	5 (0 →)	5 (0 →)	5 (0 →)	3 (0 →)	4 (1 ↓)
0048296	佐藤 康紀	5 (0 →)	5 (0 →)	5 (1 ↑)	5 (0 →)	5 (1 ↑)	4 (0 →)	5 (0 →)
0051373	松岡 勲生	5 (1 ↑)	5 (0 →)	3 (1 ↑)	5 (0 →)	4 (0 →)	3 (0 →)	4 (0 →)

五段階評価 システム

例) 運収ランク 1の絞り込み

検索結果

ページ 1 / 1

社員コード	社員氏名	運収	事故 苦情	労働 時間	出勤率	乗車 回数	総走行 キロ	総合
0030021	植田 一敏	1 (1 ↓)	5 (0 →)	2 (1 ↓)	5 (0 →)	4 (0 →)	3 (0 →)	3 (1 ↓)
0030256	古川 政道	1 (0 →)	5 (0 →)	1 (0 →)	5 (0 →)	1 (0 →)	1 (0 →)	2 (1 ↓)
0037127	松岡 雅人	1 (0 →)	5 (0 →)	1 (0 →)	5 (0 →)	1 (1 ↓)	1 (0 →)	2 (1 ↓)
0037842	伊藤 厚生	1 (3 ↓)	5 (0 →)	3 (0 →)	5 (0 →)	3 (1 ↓)	2 (1 ↓)	3 (1 ↓)
0047794	小寺 哲也	1 (0 →)	5 (0 →)	1 (0 →)	5 (0 →)	2 (0 →)	2 (1 ↑)	2 (1 ↓)
0058646	加藤 和義	1 (3 ↓)	5 (0 →)	1 (1 ↓)	5 (0 →)	3 (1 ↓)	1 (2 ↓)	2 (2 ↓)
0059154	牛島 浩	1 (0 →)	5 (0 →)	1 (0 →)	5 (0 →)	3 (0 →)	1 (0 →)	2 (1 ↓)

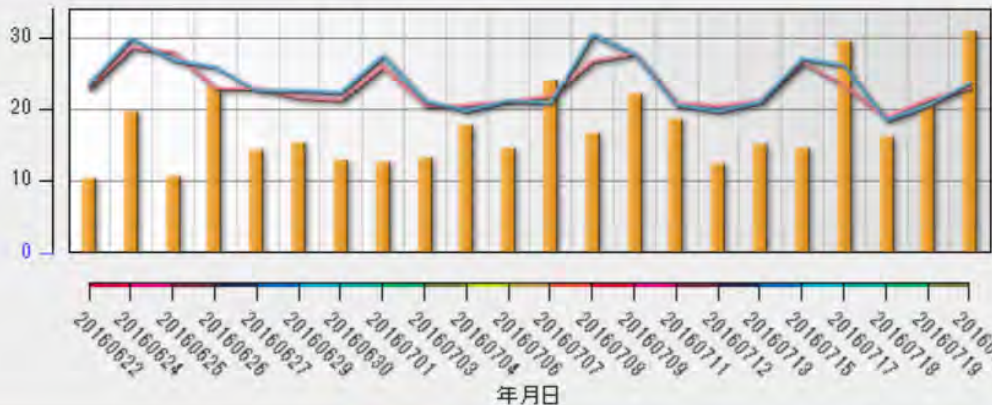
当月分へ

前月分

全体ランキング

二-A 3課 6係 0030021 植田一敏

社員売上(千)



		年月日															
		20160622 20160624 20160625 20160626 20160627 20160629 20160830 20160701 20160703 20160704 20160706 20160707 20160708															
		曜日															
		水 金 土 日 月 水 木 金 日 月 水 木 金															
月度合計	7	月度平均	7	社員売上	10,520	19,850	10,810	23,250	14,440	15,480	13,040	12,740	13,330	17,930	14,740	24,220	16,885
乗車回数	318	乗車回数	14	乗車回数	12	22	10	13	13	11	16	15	12	18	14	16	
配車回数	209	配車回数	10	配車回数	7	16	4	4	11	9	9	12	10	12	10	10	
実車K	961	実車K	44	実車K	24	51	25	63	35	40	29	32	34	44	36	65	
走行K	3,371	走行K	153	走行K	127	150	140	154	164	153	132	132	138	154	136	165	

欠点項目を的確に把握でき、より具体的に指導できる！
また個々に自分の欠点が明確になることで自己管理能力の向上。

事故分析項目の設定

行項目	列項目	集計項目
<input checked="" type="checkbox"/> 発生時刻h	<input type="checkbox"/> グループ会社ID	<input checked="" type="checkbox"/> 事故件数
<input type="checkbox"/> 発生時刻帯3h	<input type="checkbox"/> 会社名	
<input type="checkbox"/> 出庫経過時h	<input type="checkbox"/> 営業所名	
<input type="checkbox"/> 出庫経過時帯3h	<input type="checkbox"/> 課	
<input type="checkbox"/> 曜日	<input type="checkbox"/> 考課係	
<input type="checkbox"/> 年齢	<input type="checkbox"/> 営業年度	
<input type="checkbox"/> 年齢帯5y	<input type="checkbox"/> 期区分	
<input type="checkbox"/> 入社年数	<input type="checkbox"/> 四半期区分	
<input type="checkbox"/> 入社年数帯5y	<input type="checkbox"/> 営業月度	
<input type="checkbox"/> 人制内容	<input type="checkbox"/> 日	
<input type="checkbox"/> 場所内容	<input type="checkbox"/> 年月	
<input type="checkbox"/> 天気内容	<input type="checkbox"/> 責任形態内容	
<input type="checkbox"/> 空車最高速度		
<input type="checkbox"/> 空車最高速帯3k		
<input type="checkbox"/> 実車最高速度		
<input type="checkbox"/> 実車最高速帯3k		

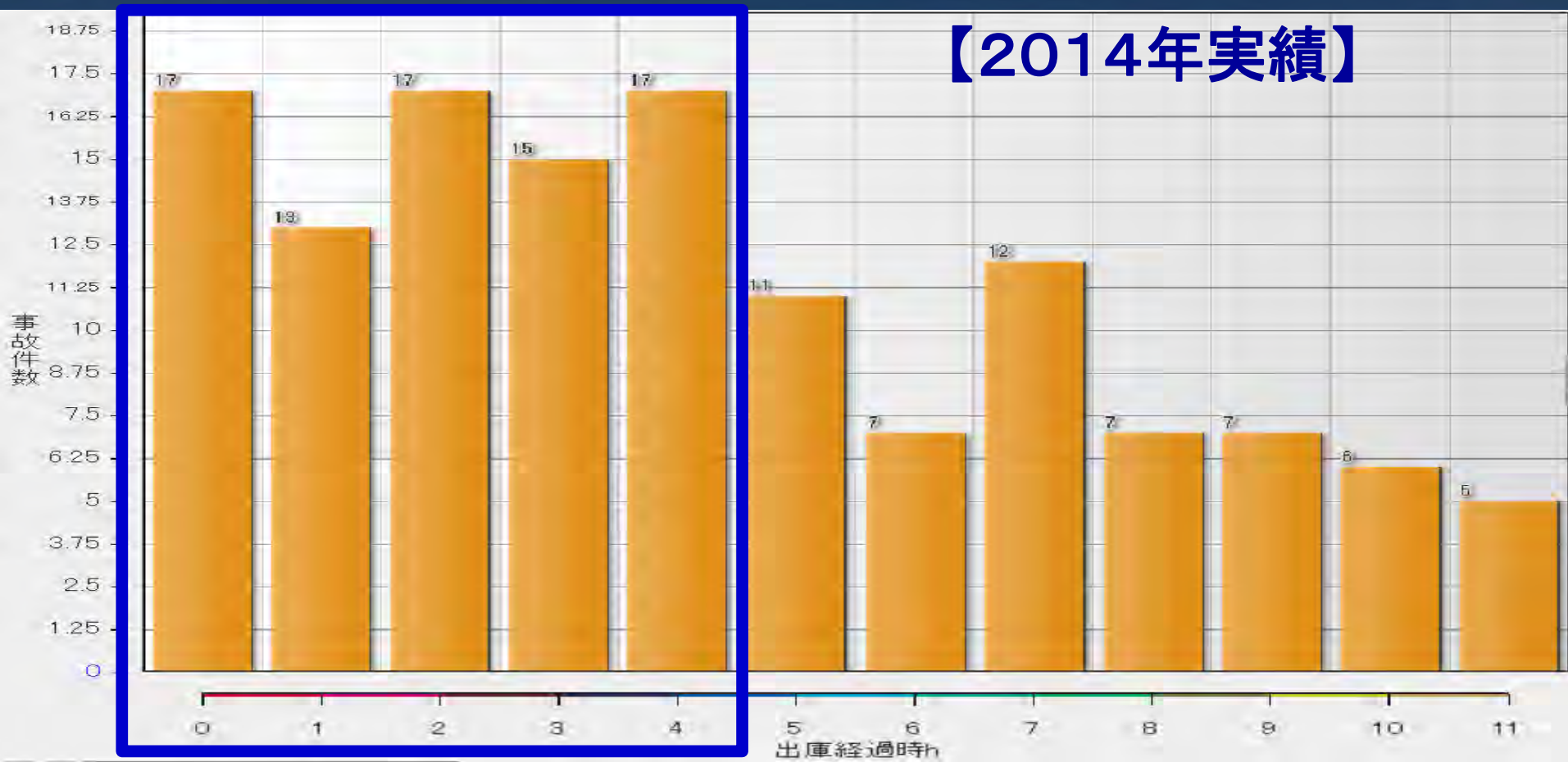
発生事故のデータを、様々な角度から条件設定する。



傾向が表れ、抑止要点が明確となり、条件に合った抑止活動が実施することができる。

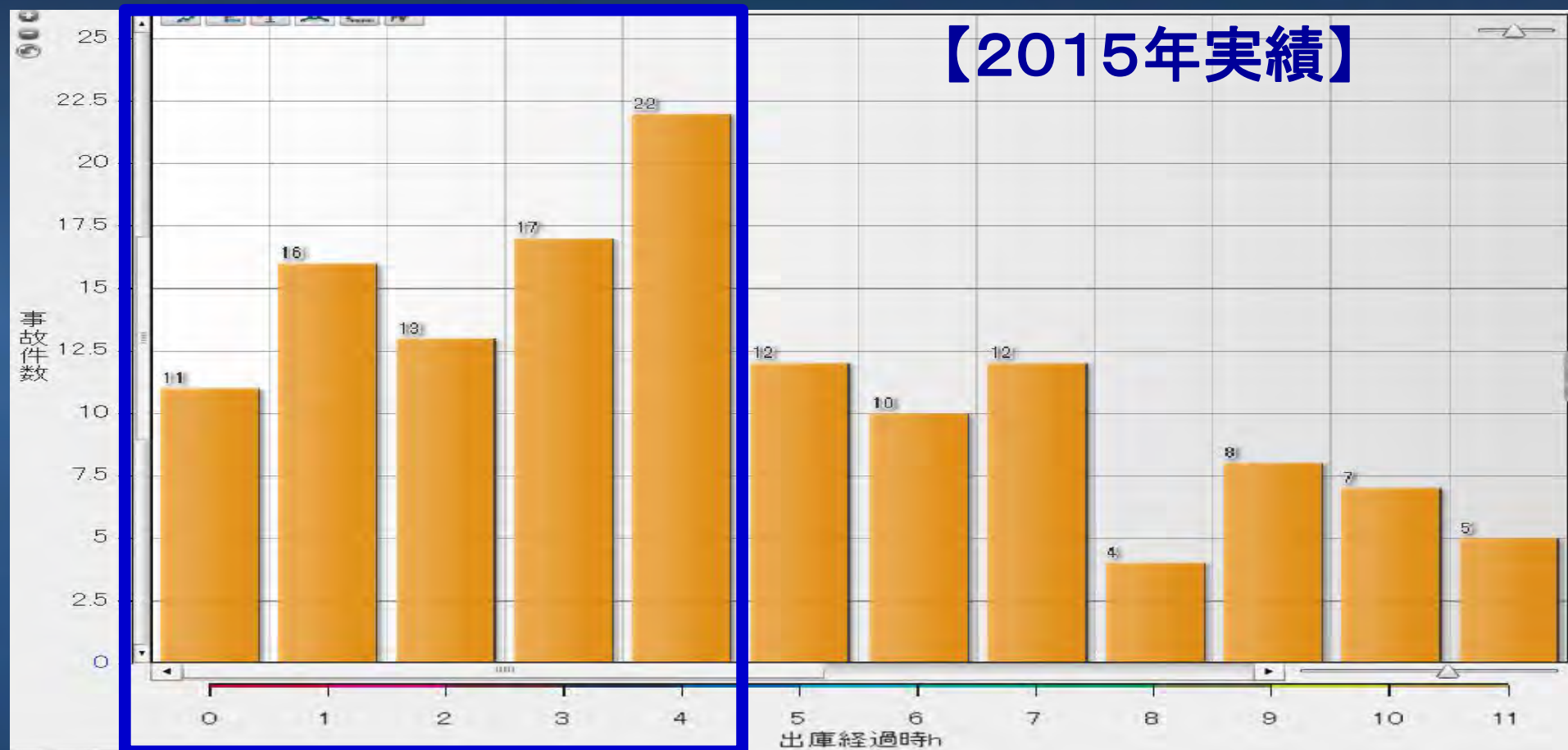
事故発生時の出庫後、経過時間

【2014年実績】

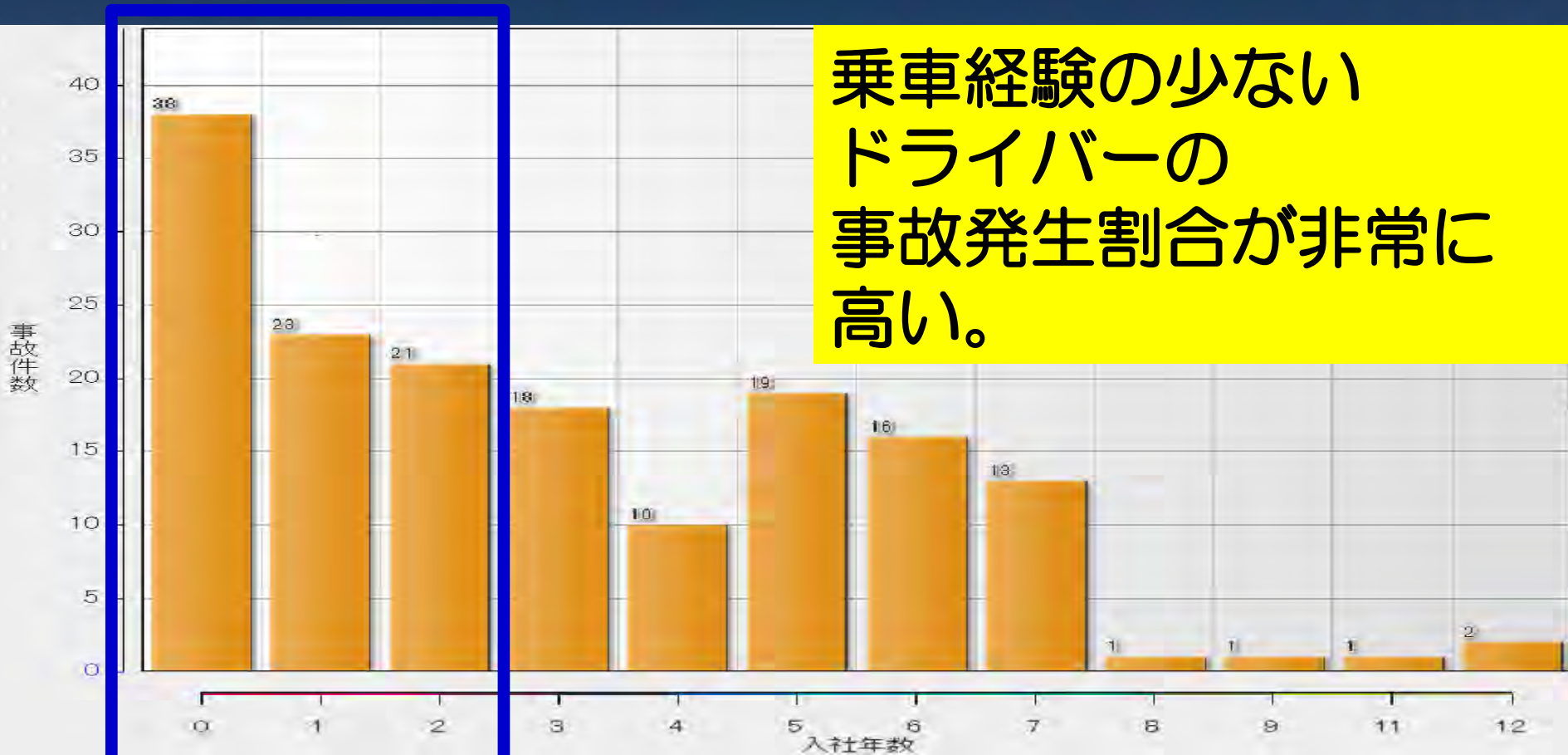


事故発生時の出庫後、経過時間

【2015年実績】



入社年数別、事故発生割合



乗車経験の少ない
ドライバーの
事故発生割合が非常に
高い。

ドライブカメラの映像を本人と一緒に事故分析

自分の運転の**悪い癖**を自覚させ安全運転のためにどうあるべきかを教育！



BIGPADによる自己分析

抑止行動を**習慣**
に変えさせる。



事故損害額
12.5%減少

事故発生件数
25%減少。

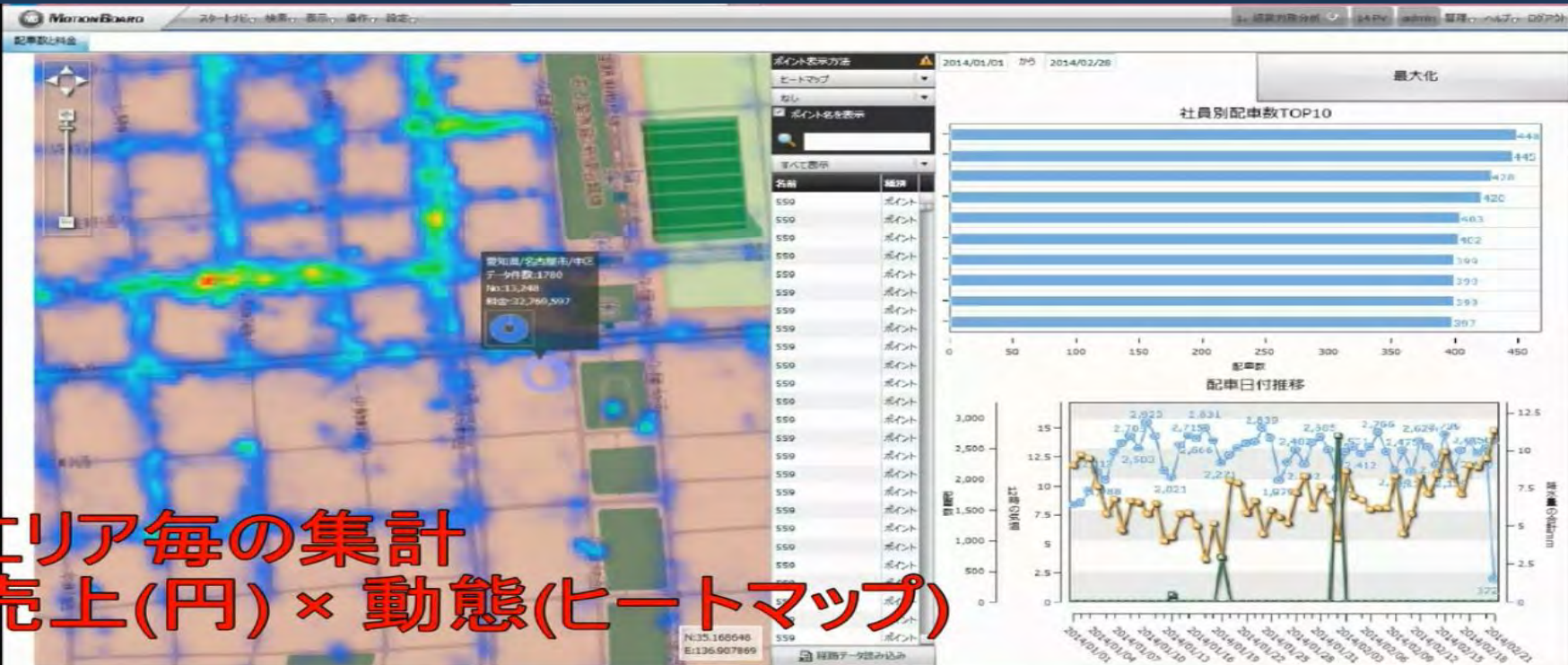
経営情報の可視化による成果

※ 2015年度実績(2013年対比)

ペーパーレス化。
いつでもどこでも、必要データの参照が可能。
業務効率のスピードアップ。労務管理の質の向上。
乗務員の意識改革。

業績アップ

動態データの可視化



エリア毎の集計
売上(円) × 動態(ヒートマップ)

MOTIONBOARDとタクシーの乗降車情報、売上情報を組み合わせることにより、エリア毎のヒートマップ表示させることにより、効率的な乗務をアドバイスできるようになる。

協議会での実証実験（大塚製薬様ご協力）

■ 食と健康と運輸の安全について

1. 水分摂取と疲労度の運転状況への影響
2. 脱水と認知機能（学習機能）低下による運転への影響
3. 朝食欠食や朝食のタイプと自覚症状や知的作業能力の相関
4. 栄養摂取状況と空腹感、血糖値、体温、集中度、疲労度、作業効率等の変化

※ 現在、実証実験として進めている最中

タクシー業界は人材不足といわれているが、乗務員の健康管理をすることにより、病気を理由とした体調面での退職が少なくなる。そうすることにより、人材不足解消となるはずである。

デジタル管理化

設備費、人件費などを削減できる要素はデジタルしか無い。

デジタルでできることは徹底的にヒト(管理者)対ヒト(乗務員)のアナログ対応に注力する。

1台のタクシー会社でも何百台のタクシー会社でもやることは同じ。

現状のタクシー業界は、小規模事業者向けのデジタル管理の仕組みが無い。

だからこそ、小規模事業でも運用できるシステム化を図る。

安価なスマホ配車システム

経営情報の可視化

数多くの車載機器のコンパクト化

乗務員は「スマホ」 管理者は「タブレット」

デジタル管理



労務管理

**生産性・安全性・労働環境が
大幅に改善される。**

労働人口は高齢化になっている。
高齢者でも対応できるデジタルの仕組みをつくる。